

セアカゴケグモに 注意!!

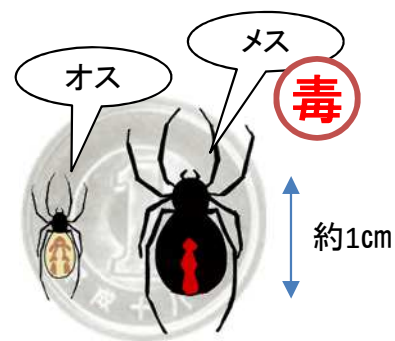


● セアカゴケグモって？

セアカゴケグモは、もともとはオーストラリアやニュージーランドなどに生息するクモです。

平成7年に大阪で発見され、その後西日本に定着していることが確認されています。

港湾地域又はそれに隣接する地域で多く発見されていますが、貨物やコンテナ等に付着して各地へ侵入していると考えられています。



● なぜ注意しなければならないの？

セアカゴケグモのメスは強い毒性をもっています。咬まれると、激しい痛みとともに、局所の腫れ、めまい、嘔吐などの局所症状のほか、時には血圧の上昇、呼吸困難などの全身症状が出る場合があります。

しかし、攻撃性はなく、おとなしいクモです。

基本的には、素手でさわらない限り咬まれることはありません。

素手でさわったり、つかまえたりしないでください！

● もし咬まれてしまったら？

- ① 傷口を流水で洗い、患部を冷やす。
- ② 包帯や止血帯はしないほうがよい。
- ③ 患部を冷やししながら、ただちに病院へ。

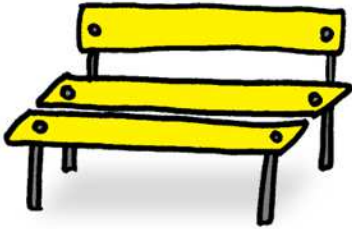


※乳幼児の場合は救急車を呼びましょう。
可能であれば、クモを駆除してください(裏面参照)。



● どんなどころにいるの？

日当たりがよい暖かい場所で、地面や人工物の適当な隙間などに巣をつくります。
セアカゴケグモの巣は、きれいな網状ではなく、不規則に張られた三次元構造をしています。



ベンチの裏



遊具やカラーコーンの裏



排水溝の側面やふた(グレーチング)の裏



植木鉢の裏
屋外に置いたサンダルのなか

- 動きが鈍くなる冬期は、自動販売機の熱源付近や公衆トイレの電灯周辺で発見されています。
- 屋外に置かれていた傘、衣服、おもちゃ等に付着して、屋内に持ち込まれる可能性があります。
- セアカゴケグモに咬まれないように屋外で作業する場合は、軍手などを使用しましょう。

● セアカゴケグモかな？と思ったら

素手でさわったり、捕まえようとしたりしないでください！

駆除する際は、

- 靴で踏み潰す
- 家庭用殺虫剤(ピレスロイド系)を使用する
- 家庭用バーナーによる焼却(火の使用できる場所のみ)
が適切な方法です。

※見つけた場合や、セアカゴケグモかも？というご相談は、
環境総務課(TEL:048-829-1325/FAX:048-829-1991)へご連絡ください。

パンフレットに関するお問い合わせは・・・

さいたま市保健所 環境薬事課 環境衛生係
〒338-0013 さいたま市中央区鈴谷7-5-12
TEL:048-840-2227 FAX:048-840-2232